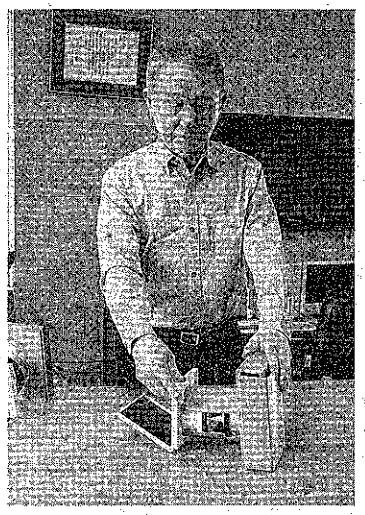
窓、ドア 開けずに換気

グッドマンがシステム提案

冬でも寒さ感じにくく

グッドマン(本社・札幌)は、電源不要のパッシブ換気システム「グッドマン換気口」を教室や住宅の感染症対策に提案している。室内側のダンパー上部で内外の空気が混ざるため冬でも寒さを感じにくい。マンションの24時間換気システムや飲食店での結露対策に最適。コロナ禍の3密対策で季節・天候を問わず定期的な換気が推奨される中、窓やドアを開けずに換気できることから防犯対策にも有効だ。



構造を解説する斉藤社長

道立北方建築総合研究所と共同開発したパッシブ換気システム。2002年の発売から改良を重ねている。ドアの開閉時などの温度差を利用する自然換気で電源は不要だ。停電時や長期不在時でも空気がこもりにくい。給気と排気は状況に合わせて切り替わる。

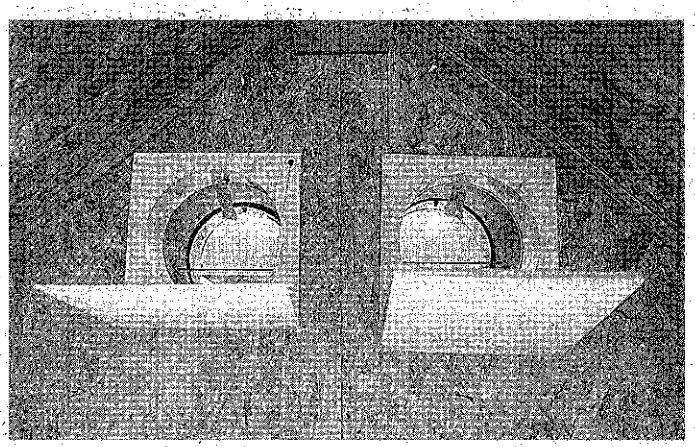
床から高さ180㌢以上の場所に取り付ける。対向の部屋に設置すると風力換気の効果が得られる。既存建物に設置できることから、空室の結露やかびに悩む賃貸オーナー、大規模改修を検討するマンション管理組合のショールーム見学が増えているという。

空気抵抗の少ない形状を採用。2層に分かれていて上部で排気、下部で給気する。室内側のダンパー上部で空気が混ざる。冬のコールドドラフトを緩和して室温の変化を抑えた。換気をしながら冷暖房効率を高められるため、人が密集する教室や避難所のクラスター対策としての導入を目指している。

内外セットの「GMS―150P（丸型）」の場合、内径は147㍉。適用パイプはVU―150。換気量は室内外温度差が25度で、1時間当たり25―40平方㍍。適応面積は15畳まで。フードはステンレス製。別売りで専用の花粉用フィルターを取り付けられる。風量調節用のふた付き。

価格は1万6800円（税抜き）。日浦（本社・札幌）が販売する。見積もりは3営業日からで、電話とメールで受け付ける。Zoomを用いた非対面での相談に対応する。

斉藤武夫社長は「冬の北海道で窓を開けるのは難しい。寒さを感じにくく、暖房効率の高い換気システムを広めたい」と話している。



電源不要で24時間換気できる

年6月27日第3種郵便物認可（土曜、日曜、祝日休刊）　（日刊）

北海道建設新聞

2021年
（令和3年）
3月9日
火曜日

HOKKAIDO KENSETSU SHIMBUN.

発行所
北海道建設新聞社
〒060-0004札幌市中央区
北4条西19丁目1番地11